

令和8年度「農業・農大魅力アップPR事業」
業務委託企画提案競技に係る審査実施要領

1 趣旨

「農業・農大魅力アップPR事業」業務委託企画提案競技について、審査委員会における企画提案書の評価方法を定める。

2 審査委員会構成

審査委員会の構成は次のとおりとする。

審査委員長	経営技術課長
審査委員	経営技術課担い手対策監 県立農業大学校 副校長兼教授 県立農業大学校 准教授 経営技術課就農対策係長

3 企画選定審査方法

(1) プレゼンテーションの実施

審査委員は、企画提案者へのプレゼンテーションを実施する。

プレゼンテーションの時間は、1提案者あたり20分程度とし、うち企画提案書の説明を15分程度、質疑応答を5分程度とする。

(2) 評価方法等

提案者の提案内容について、委員ごとに別紙「農業・農大魅力アップPR事業業務委託企画提案競技に係る評価票」（以下、「評価票」という。）に基づき、評価点を付ける。

評価は項目ごとに行い、優秀なものから

- ・ 5（特に優れている）
- ・ 4（優れている）
- ・ 3（標準）
- ・ 2（劣っている）
- ・ 1（特に劣っている）

の5段階とする。

なお、各項目に対する有効な提案がなされていないと判断する場合については、「0（評価対象外）」とする。

評価	評価基準
5：特に優れている	提案内容の優位性が突出している場合
4：優れている	提案内容に有益な提案が含まれており、優位性が確認できる場合
3：標準	標準的な提案内容である場合
2：劣っている	他の提案者に比べて、提案内容が劣っている場合

1：特に劣っている	他の提案者に比べて、著しく提案内容が劣っている場合
0：評価対象外	各項目に対する有効な提案がなされていない場合

(2) 評価

各審査委員は下表の審査項目に基づき審査を行う。

番号	区分	審査項目	配点／人	
1	事業内容	① コンテンツ動画	農大の魅力が十分に伝わる内容が盛り込まれているか。	10
2			動画のキャッチコピーは適切か。 動画の内容とマッチしているか。	10
3			中学生に向けた工夫が見られ、農業や農大への興味を引き起こす効果が見込める内容か。	10
4		② PR資料 各種データ	コンテンツ動画と統一感があり、中学生の農業の興味喚起につながるデザインが提案されているか。	10
5			中学生に向けた工夫が見られ、農業や農大への興味を引き起こす効果が見込める内容か。	10
6		③ PR展開	多くの目に触れるよう、効果的な工夫及び独自提案がなされているか。	10
7			動画、資料・媒体の活用を含めて統一感のあるPR活動の提案がなされたか。	10
8		その他 の提案	上記①～③以外に、事業独自の達成に有効と思われる独自の提案がなされたか。	10
9	実施体制	本事業の趣旨や目的について、十分理解しているか。	5	
10		組織体制は、十分かつ適切なものとなっているか。	5	
11		全体のスケジュールが適切に設定されているか。	5	
12		県との連絡調整方法が適当であるか。	5	
		合計	100	
		順位		

4 審査委員会の順位決定方法

- (1) 審査は、審査委員が審査項目ごとに点数をつけ、合計点の高い方から上位とする。
- (2) 価点の集計結果、合計点と同じ提案者があった場合、下記の順で順位をつける。
 - ア 「内容の項目の点数が高い方を上位とする。
 - イ 各審査委員における提案者の順位に順位点を付して高い方を上位とする。
順位点は、「1位：5点、2位：3点、3位：1点」とする。
 - ウ イにおいても同点の者がいた場合は、審査委員長の付した優劣により当該同点者の順位とする。